

CIA ミーティング 参加報告

Eresin Hotels Topkapi, Istanbul

2019年3月12日

Jury Board: 8:30~10:20

S & SC WG: 10:40~12:30

Strategy Workshop: PM

2019年3月13日

Strategy Workshop: AM

Officials SC: 16:10~18:00

副島弘壮 (FB0738)

今回の CIA ミーティングでは、各 SC、WG の時間を短縮し Strategy Workshop を実施した。

Jury Board

- ・ 陪審員の選考方法を変える為の議論が行われた。
 - 現状、カテゴリー1 の大会では、主催者が陪審員をノミネートし、その中から Jury Board が 3 名の陪審員をアサインしている。結果として、特定の陪審員が度々選ばれ、新しい陪審員が経験を積む機会が少ない。
 - Jury Board が陪審員を選びアサインする形式に変えてはどうか。
 - 総会で提案は否決された。
- ・ 他、各大会の陪審員のアサイン、新しい陪審員の登録等を決定した。

Statutes, By-Laws and Sporting Code WG

- ・ Jury Board の提案を受けて、陪審員アサインに関する変更の提案。
 - 総会で否決されたため、変更無し。
- ・ Section1 An7 1.5、世界選手権、コンチネンタル選手権のテストイベントに関して。
 - 陪審委員長は、CIA(Jury Board)によりアサインされる。

Officials Subcommittee

- ・ 競技役員へのアンケートについて。
 - Competitors SC とコラボレーションし、アンケートを実施した。数多くの回答が得られ興味深い意見もあったので、他の SC、WG と共有し活用していく。

・ イベントディレクターリストについて。

→新しく Gary Lacey (AUS)をイベントディレクターリストに加えることを承認した。

→リストの ED が、現在も ED として十分な知識、能力を備えているかを、どのようにして継続的に確認していくかを議論した。

Strategy Workshop

現在の CIA の弱点を皆で洗い出し、その中で意見が多かった 5 つのトピックを決め、各グループに分かれ、今後どのようにして改善していくかを議論し、互いに発表した。私は、最も皆からの意見が多かった、「世界選手権等の立候補が減り続けていること。公認大会の減少。大会の主催者が減り続けていること。」をどうやって改善していくかというテーマのグループで議論に参加した。

結果として、Organisers and Event Support Working Group を作る事が総会で可決された。この WG の目的は、以下である。

To facilitate organisers to run successful events. By offering training and networking opportunities for past, current and potential organisers to achieve safe, fair and attractive events which are commercially sound for the organisers.

WG では、2021 年までに大会主催者向けのシンポジウムを開くことを目指す。このシンポジウムは、どのようにしてプロモーションを行い、スポンサーを獲得していくか、メディアにアピールしていくか等の向上を目指すもので、競技会の運営方法等の向上を目指すものではない。また、過去に大会を主催してきた主催者が持つ情報(経済効果等)を共有し、新しく気球大会を主催しようとする主催者の役に立てていく。

BFA は、今年初めに、大会主催者や気球大会を誘致することに興味を持っている自治体、イベント関係者向けのシンポジウムを開催し、多くの参加者があった。